新UI対応マニュアル

NTTグループ向け
新調達システムの概要

本資料は、作成日現在の状況を基に作成したものであり、
記載の内容、名称等が変更される場合があることについてあらかじめご了承願います。
※SAP Business Network（旧Ariba Network）は本資料では「SBN」と記載いたします

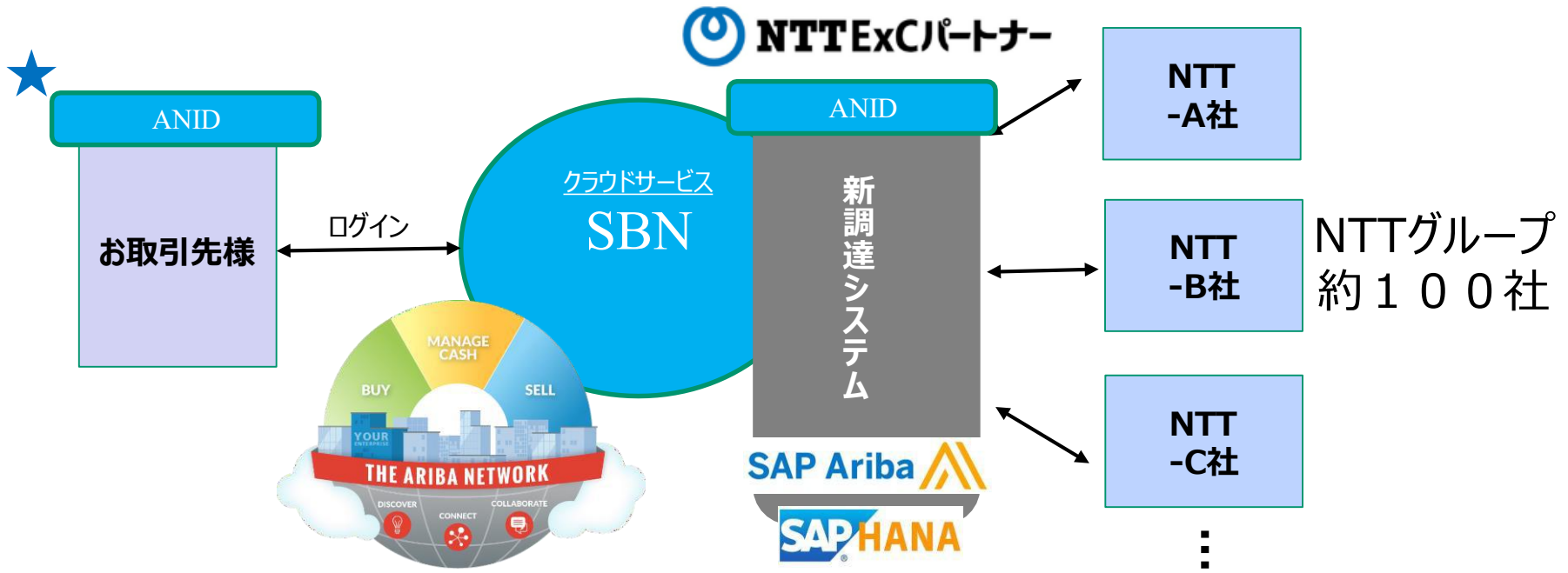
株式会社NTT ExCパートナー

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

１－１．NTTグループ向け新調達システムについて

- 株式会社NTT ExCパートナーは、NTTグループ各社向けにSAP社のAribaおよびS/4HANAを利用したNTTグループ新調達システムを提供しており、現在NTTグループ約１００社が参画しています。
- サプライヤ様とのお取引について、SBNを利用することにより購買・契約業務の電子化、効率化が図れるものと考えています。

ぜひ、NTTグループ向け新調達システムでのお取引にご参加をお願いいたします。



※NTTグループ各社とは、弊社にNTTグループ新調達システムを利用する旨のお申し込みをいただいた会社を指します。
※SBNは、サプライヤとバイヤがインターネットを介して取引関係を構築し、取引を行うことを可能にするホスティングサービスです。
※NTTデータグループは本システムには参画しておりません。同グループが運営する調達システムは本システムとは別のものとなりますのでご留意ください。

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）NTTグループ新調達システムの利用会社（予定含む）

・NTTグループ新調達システムの利用会社は以下のホームページに更新情報を掲載しておりますのでご覧ください。

ＮＴＴグループ向け新調達システム 利用会社（予定含む）
https://www.nttexc.co.jp/procurement/list.html

1－2．NTTグループ新調達システム利用により見込まれること

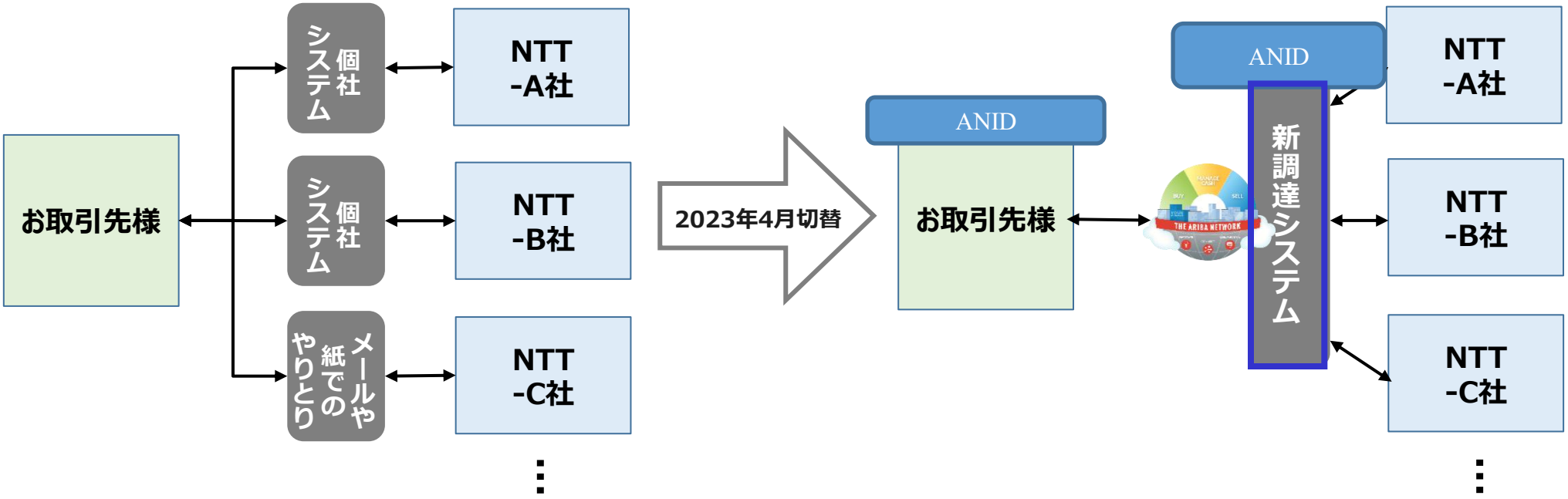
- 本システムを利用することによりNTTグループ各社で区々であった購買・契約プロセスが電子化、共通化され、業務の迅速化・効率化が図れます。

これまでのお取引

- **各社毎に異なった購買・契約プロセス**
- **各社毎に異なった利用システム上での取引**
- **紙や電子メールを使用した各種書類・帳票のやり取り**

NTTグループ新調達システムにおけるお取引

- **共通の購買・契約プロセス**
- **共通の利用システム上での取引**
- **各種書類・帳票の電子でのやりとり（ペーパレス化）**



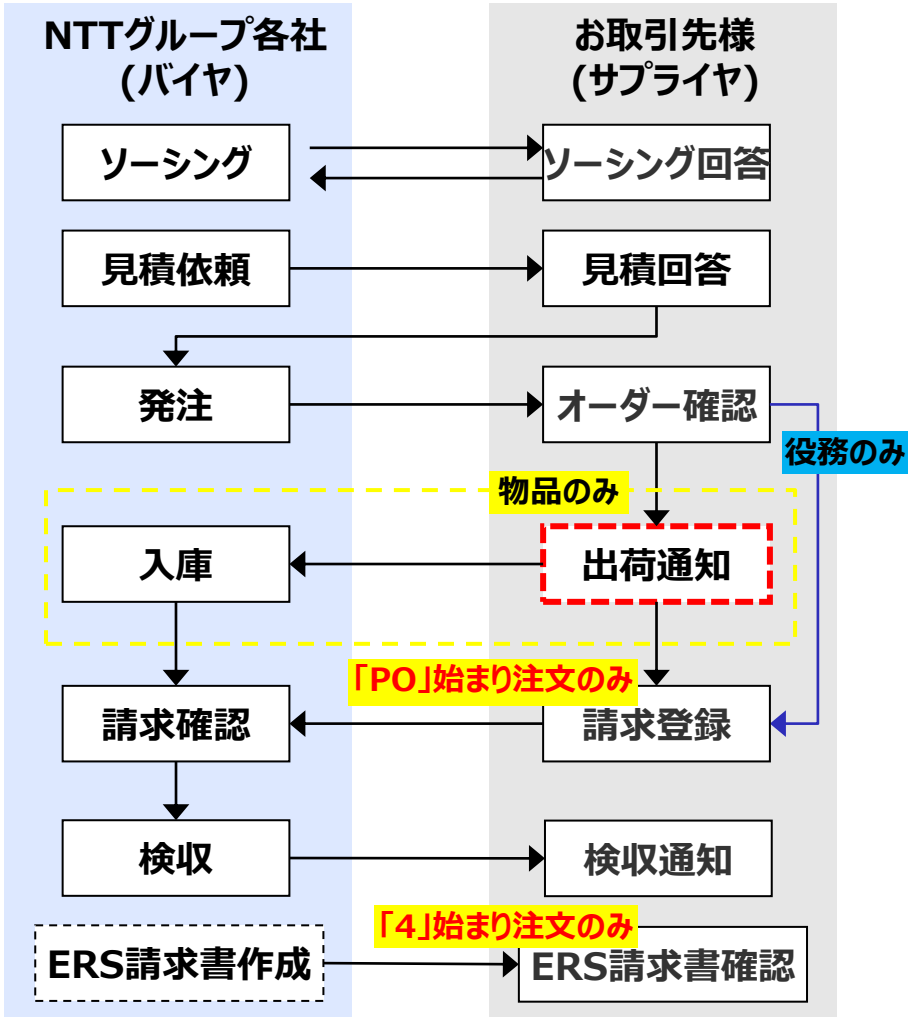
※既存システムでの取引だけでなく、メール等での取引もSBNを介し電子化します。

NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1－3．システムの新しいプロセス

■お取引プロセスイメージ図

お取引の流れ



サプライヤの操作内容

ソーシング回答	バイヤと、サプライヤ間での購買相談を実施します。
見積回答	見積依頼/回答の受渡が電子化されます。 システム上で見積の情報をやりとりします。
オーダー確認	注文書内容を確認後、SAP Ariba上で「オーダー確認」を押下して受注連絡をします。
出荷通知	SAP Ariba上で「出荷通知」を 押下し、 出荷日・配達日情報を伝えます。 出荷がないサービスの場合は対象外となります。
請求登録	注文情報を参照し、SAP Ariba上で 「請求書」をご登録いただきます。 **「PO」始まり注文の物品・役務で必要です。**
検収通知	バイヤ側での検収後、物品・役務それぞれで 検収状況を確認できます。
ERS請求書確認	バイヤ側で生成された ERS請求書を確認できます。 **「4」始まり注文のみ対象です。**

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1－4．SBNを介したお取引について

- SBNを介したお取引の対応条件は以下の通りです。
- 具体的な対応条件、現行のお取引方法からの変更内容は、NTTグループ会社、システムによって区々になりますので当該会社から別途ご案内します。

	対応	非対応
取引	• 発注契約を伴う取引	• 人材派遣契約（現行通り）
支払方法	• 銀行振込 • NTTグループ会社間ネッティング※ ※NTTグループ会社間取引のみ	• 納付書払い、クレジットカード払い等、銀行振込以外によるお支払い
取引通貨	• 国内サプライヤ：日本円 • 海外サプライヤ：*1に記載の20通貨	• 左記以外の取引通貨については、バイヤへお問い合わせください

*1：USD、GBP、EUR、CHF、JPY、SGD、AUD、HKD、AED、NZD、IDR、KRW、MYR、TWD、INR、PHP、THB、RUB、ZAR、CAD

*2：業務運用上、対応条件はNTTグループ各社の運用により異なる場合があります

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN対象のお取引（代表例）

※代表的な例であり、システム利用会社により、SBNで実施しない場合もあります。

物品	ハードウェアの購入
	ソフトウェアの購入
	事務用品等の購入
役務	システム開発
	運用保守、BPO、コールセンター業務の委託
	コンサルティング業務の委託
	コンテンツ制作の委託
	ハードウェアの設計・製造の委託
	その他委託業務
	建設業法対象工事
	産業廃棄物処理
	一般廃棄物処理
	緊急修理
	計画修理
	ハードウェア保守
	ソフトウェア保守
	その他保守
	リース
	レンタル
	クラウドサービス
	その他サービス

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

1－5．契約の電子化について

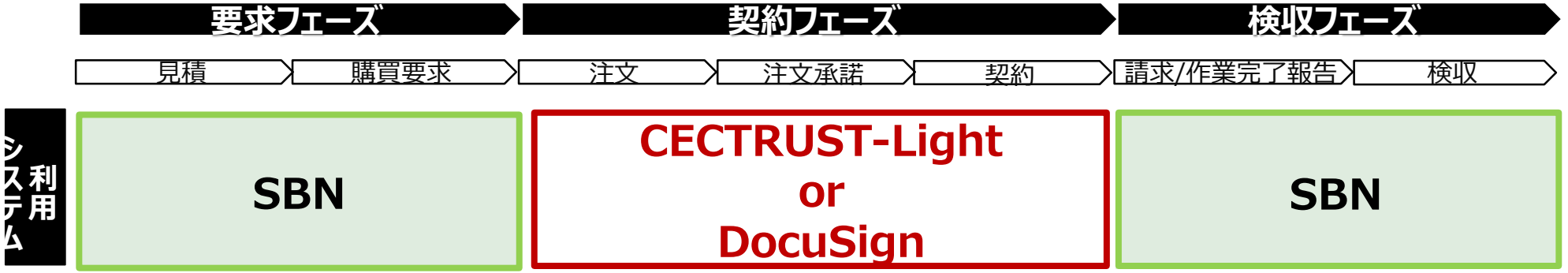
- NTTグループ新調達システム導入後のお取引については、原則として全てのプロセスにおいてSBNをご利用いただきます。
- ご事情によりSBNをご利用頂けない場合や、建業法対象工事に該当するお取引等については、契約フェーズのみCECTRUST-Lightもしくは DocuSignをご利用いただけます。

※ CECTRUST-Light：株式会社コンストラクション・イーシー・ドットコムが提供する電子契約サービス
※ DocuSign：DocuSign, Inc.が提供する電子契約サービス

■通常のお取引



■建業法対象工事に該当するお取引など



NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

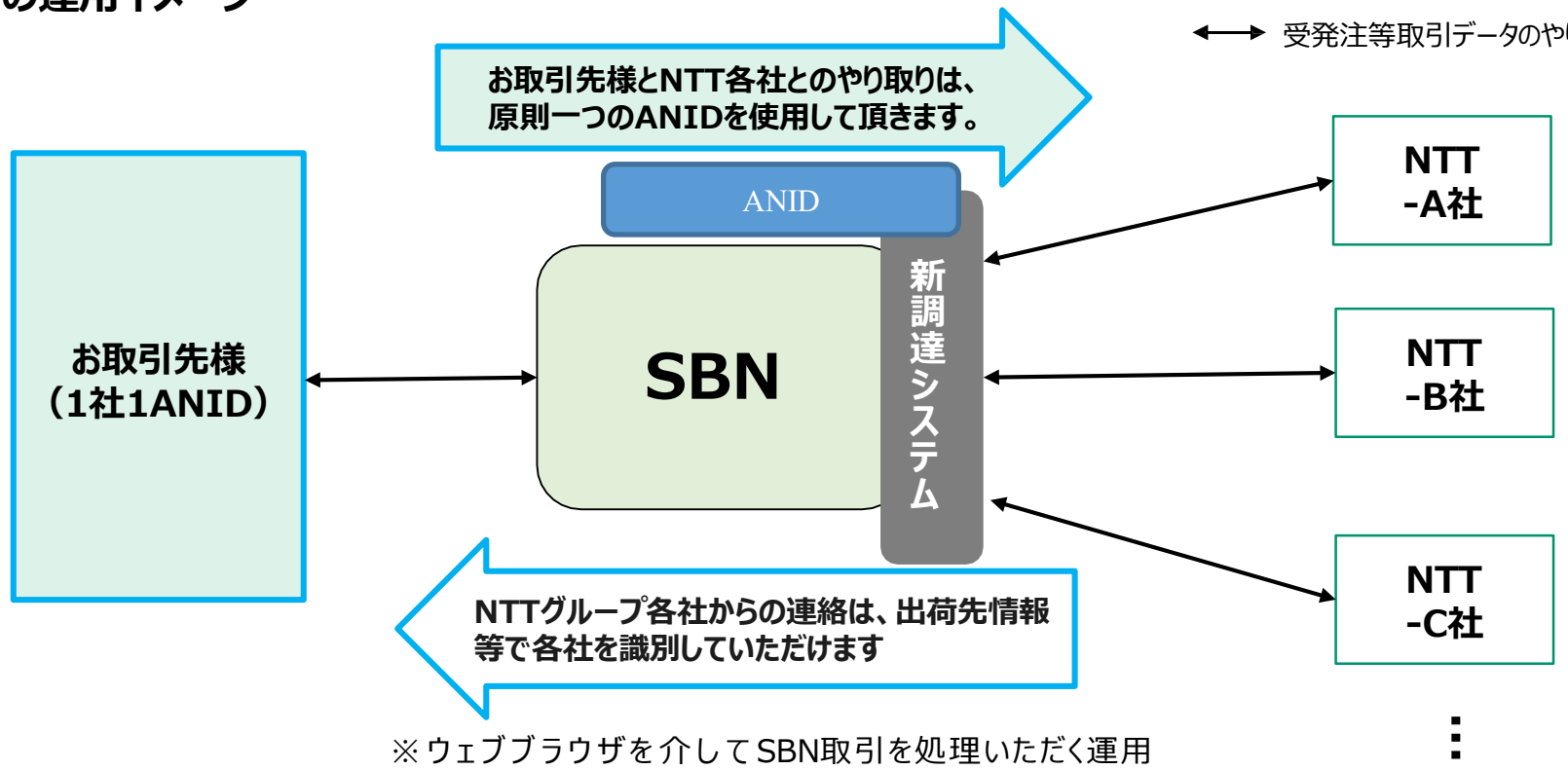
ANID登録のお願い

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2－１．NTTグループ新調達システムにおけるANIDについて

- ANIDは複数登録することが可能ですが、NTTグループ向け新調達システムでご使用いただくANIDは、お取引様1社につき1つとなります。（お取引先様の本社・支社等を含め１社１ANIDとなります）
- お取引先様システムの設定・対応につきましては、お取引先各社様にてご対応をお願いいたします。

■ANIDの運用イメージ



※ウェブブラウザを介してSBN取引を処理いただく運用

NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

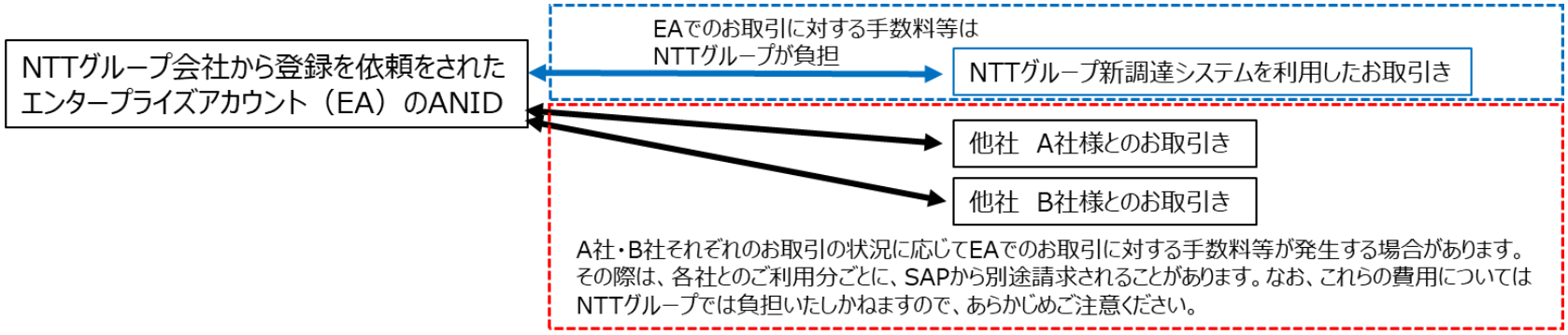
2－2. サプライヤ様のANID登録について

- 新調達システムでのお取引に必要となるANID登録については、お取引先のNTTグループ会社からの登録申請が必要になるため、お取引先の担当者へご確認ください。お取引先のNTTグループ会社にて登録申請後に、サプライヤご担当者様へANID登録のご案内を送信いたします。ご案内に従いANID登録をお願いいたします。

- ANIDには、無料のスタンダードアカウント（SA）と有料のエンタープライズアカウント（EA）の2種類があります。NTTグループではサプライヤ様がご使用いただくアカウントの種類を指定させていただいています。登録するアカウントの種類については、お取引先のNTTグループ会社にご確認ください。

- お取引先のNTTグループ各社から有料のエンタープライズアカウント（EA）のANID登録を依頼されたサプライヤ様は、NTT向け新調達システムでのお取引においてEAでのお取引に対する手数料等をご負担いただく必要はありません。これらの料金はNTTグループが負担いたします。
  - 登録されたANIDを他社様とのお取引にご利用される場合には、他社様とのご利用分に応じて、別途料金が発生し、SAPよりご請求が行われる可能性があります。（下図参照）
  - サプライヤ様のご都合によりEAをご利用いただく場合、またはSAで登録されたANIDをEAにアップグレードされた場合には、EAでのお取引に対する手数料等はサプライヤ様のご負担となりますので、あらかじめご了承ください。
  - 将来的にNTTグループ各社とのお取引状況に応じて、ANID登録の見直しをお願いする場合がございます。ご了承ください。

＜NTTグループ向け新調達システム用に登録をされたEAのANIDを、他社様とのお取引きでご利用される際のご注意＞



NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2－3. 既存ANIDをお持ちのサプライヤ様について

- 既存ANIDをNTTグループで利用する場合、NTTグループ約100社と他社様の注文書等が同じANIDに送信されるため、管理が煩雑になる可能性があります。そのため、NTTグループでは新規ANIDでの登録を推奨しています。

- 既存ANIDをNTTグループで利用する場合、アカウント種別（スタンダードアカウント（SA）またはエンタープライズアカウント（EA））をご確認ください。なお、NTTグループではサプライヤ様の既存ANIDの登録をお断りする場合があります。既存ANIDでの登録が不可の場合は、新規ANIDを取得していただく必要がありますので、ご了承ください。

- 既存ANIDの登録が可能かどうかについては、お取引先のNTTグループ会社にお問い合わせください。

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

2－2.　SAP Business Networkに関する利用条件について

- 「SAP Business Networkに関する利用条件」(※) には、「目的」「適用範囲」「責任」などの一般的な条項の他、SBNを利用して行う「見積」「発注」「注文請」「検収」などをはじめとしたシステム利用に関連する契約行為のルールを定めています。

  （※ https://www.nttexc.co.jp/nttg_proc/terms/index.html）

- 本利用条件は、お取引先各社様とNTTグループ各社間と締結いただいているお取引に関する基本契約や個別契約の締結、すなわち個社間の契約とは別に定めるものです。

- SBNを利用して電磁的方法により発注書面の交付を行うことについてご確認・同意をお願いいたします。

- SBNのご登録に際しては「SAP Business Networkに関する利用条件」をご確認・ご同意のうえ、ご登録をお願いします。

- なお、「SAP Business Networkに関する利用条件」は、変更される可能性があることをご了承ください。

※（参考）SAPが定めるSBNの使用に関しては以下です。
https://service.ariba.com/Authenticator.aw/ad/termsCenter?tou=supplier

参考資料

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBNご利用のための環境条件

- お取引先様のネットワーク環境において、各種インターネットサイト等へのアクセス制限をされている場合が考えられます。SBNご利用のための環境要件をご案内します。

※ご不明点は貴社ITご担当者様もしくは貴社IT環境がお判りになる方へご確認下さい。

ネットワーク環境

◆ インターネットに接続可能な環境であること
※ソフトウェア等のご用意は不要です。

電子メールの受信環境

◆ 下記のドメインからメールが受信できること
◆SAP Ariba から電子メールが届かない場合は、KB0394677 よくある質問の「解決」欄に記載の電子メールドメインからメールが受信できるように設定して下さい。
※HTMLでメール受信可能な設定になっているかご確認下さい。
※迷惑メールに入らないようご注意下さい。

サポート・ブラウザ

◆ 下記リンクのページ左下にある**「サポートされているブラウザおよびプラグイン」**をクリックして、現在サポートされているブラウザの一覧をご確認下さい。
https://supplier.ariba.com

ブラウザの設定

◆ ブラウザーにて制限を設定している場合は、以下のドメインを許可することをお勧めします。

ドメインおよびサブドメイン許可リスト
SAP Business Network では、ドメイン許可リストを使用しているお客様に、サポート記事 KB0588301 に記載されているドメインまたはサブドメインを含めることを推奨します。

もしも操作中に「Exception Encountered」というエラーが表示されたら
接続環境および上記ブラウザの設定をご確認のうえ、ご使用になられているブラウザのキャッシュを削除をお試し下さい。
例）Google Chromeキャッシュクリアのショートカット方法
Mac : Command + Shift + Delete
Windows : Control + Shift + Delete

（参考）SBNご利用時の注意事項

- SBNはインターネットを介したクラウドサービスのため、以下の注意事項をご確認いただきますようお願いいたします。

  - ご利用時に発生する**通信料**につきましては、各サプライヤ様のご負担となります。
  - クラウドサービスの特性として、以下の点にご留意下さい。

    ・SBNの改善等の目的のため、ユーザーインターフェース（画面）やサービス内容、機能等が予告なく変更される場合があります。資料中の画像と実際の画面が一部異なる場合がありますのでご了承いただき、実際の画面に沿って操作をしてください。

    ・SBN上のレポートツールは、項目の並び順含め、予告なしにフォーマット変更の可能性があります。

    ・SBNからダウンロードしたデータを元に、何らかのツールを用いて後続の処理を実施するご予定の場合、新規リリースの都度、問題なく機能するかについてご確認をお願いいたします。

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

注文情報に関しては、WEB-EDIよりダウンロードすることが可能です。
SBNはcXMLが基本のシステムとなりますので、ダウンロード出来る情報は、
cXMLが基本になります。（次項にサンプルイメージを提示します）

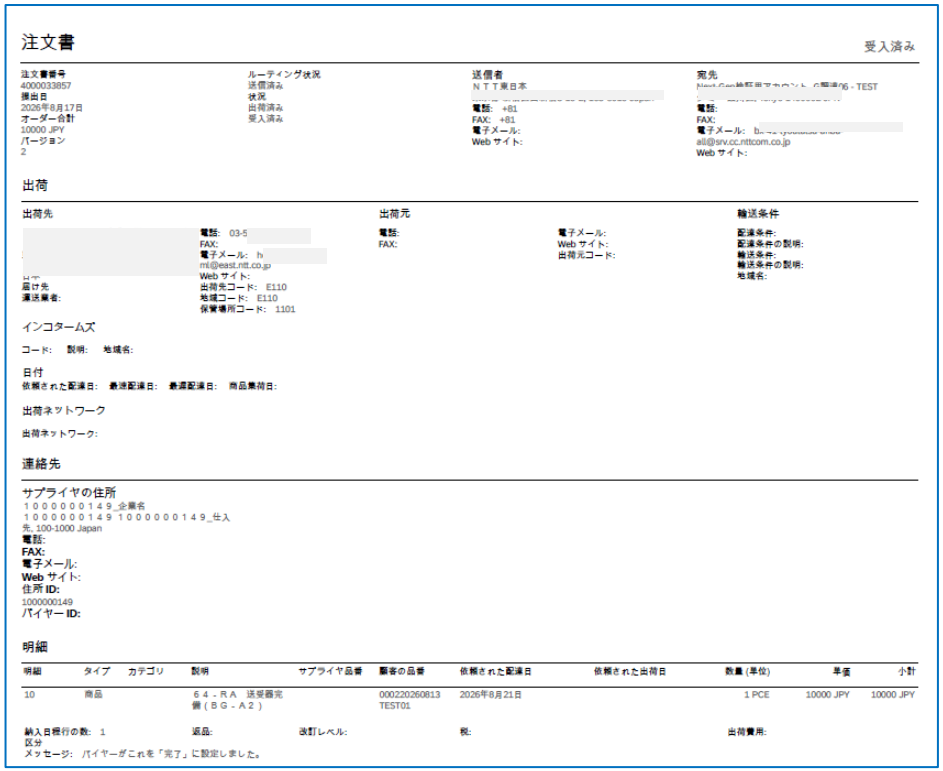
	注文情報単位		一括ダウンロード	
	エンタープライズ	スタンダード	エンタープライズ	スタンダード
PDF	○	○	–	–
CSV	○ ※1	–	–	–
cXML	○	–	○ ※2 ※3	○ ※2 ※3

※1：基本項目のみのため、注文情報の項目としては非常に少ないです。
※2：データの選り分けが必要
※3：注文書、請求書のデータが注文単位、請求単位のファイルに出力され、それらが一括してダウンロードされます。

NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

（PDF）



注文書

受入済み

注文書番号
4000033857
提出日
2026年8月17日
オーダー合計
10000 JPY
バージョン
2

ルーティング状況
送信済み
状況
出荷済み
受入済み

送信者
ＮＴＴ東日本

電話: +81
FAX: +81
電子メール:
Web サイト:

宛先

電話:
FAX:
電子メール:
Web サイト:

出荷

出荷先

電話: 03-5
FAX:
電子メール: h
Web サイト:
出荷先コード: E110
地域コード: E110
保管場所コード: 1101

届け先
運送業者:

出荷元

電話:
FAX:
電子メール:
Web サイト:
出荷元コード:

輸送条件

配達条件:
配達条件の説明:
輸送条件:
輸送条件の説明:
地域名:

インコタームズ

コード: 説明: 地域名:

日付

依頼された配達日: 最適配達日: 最遅配達日: 商品集荷日:

出荷ネットワーク

出荷ネットワーク:

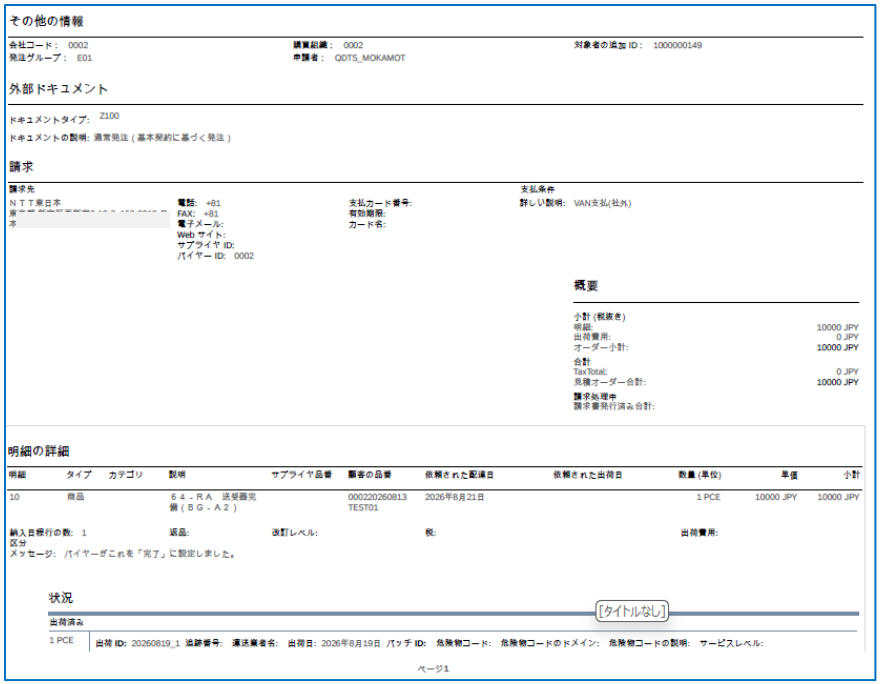
連絡先

サプライヤの住所
１０００００１４９_企業名
１０００００１４９ １０００００１４９_仕入先, 100-1000 Japan
電話:
FAX:
電子メール:
Web サイト:
住所 ID:
1000000149
バイヤー ID:

明細

明細	タイプ	カテゴリ	説明	サプライヤ品番	顧客の品番	依頼された配達日	依頼された出荷日	数量 (単位)	単価	小計
10	商品		６４－ＲＡ 送受器完備（ＢＧ－Ａ２）		000220260813 TEST01	2026年8月21日		1 PCE	10000 JPY	10000 JPY

納入日程行の数: 1 返品: 改訂レベル: 税: 出荷費用:
区分
メッセージ: バイヤーがこれを「完了」に設定しました。



その他の情報

会社コード: 0002
発注グループ: E01
購買組織: 0002
申請者: QDTS_MOKAMOT
対象者の追加 ID: 1000000149

外部ドキュメント

ドキュメントタイプ: Z100
ドキュメントの説明: 通常発注（基本契約に基づく発注）

請求

請求先
ＮＴＴ東日本

電話: +81
FAX: +81
電子メール:
Web サイト:
サプライヤ ID:
バイヤー ID: 0002

支払カード番号:
有効期限:
カード名:

支払条件
詳しい説明: VAN支払(社外)

概要

小計（税抜き）
明細 10000 JPY
出荷費用: 0 JPY
オーダー小計: 10000 JPY
合計
TaxTotal: 0 JPY
見積オーダー合計: 10000 JPY
請求処理中
請求書発行済み合計:

明細の詳細

明細	タイプ	カテゴリ	説明	サプライヤ品番	顧客の品番	依頼された配達日	依頼された出荷日	数量 (単位)	単価	小計
10	商品		６４－ＲＡ 送受器完備（ＢＧ－Ａ２）		000220260813 TEST01	2026年8月21日		1 PCE	10000 JPY	10000 JPY

納入日程行の数: 1 返品: 改訂レベル: 税: 出荷費用:
区分
メッセージ: バイヤーがこれを「完了」に設定しました。

状況

[タイトルなし]

出荷済み

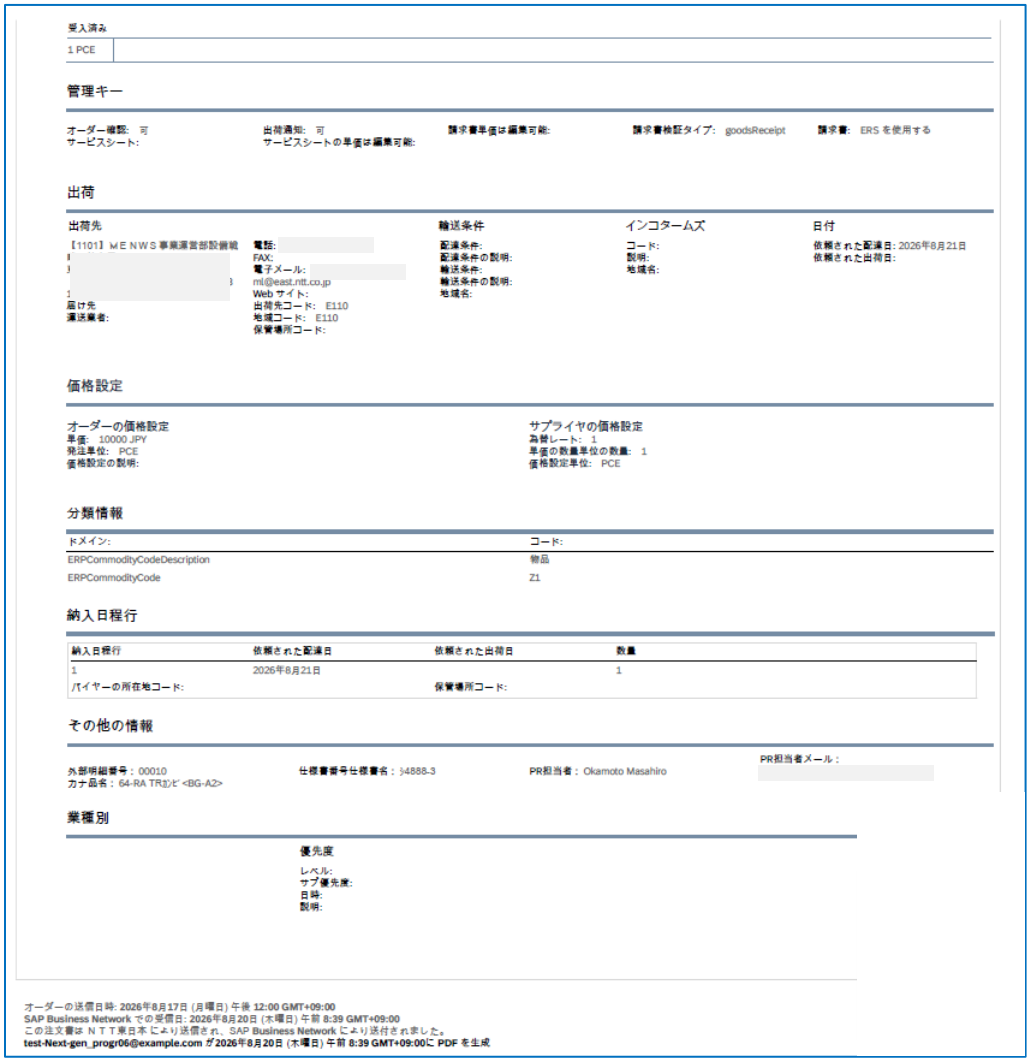
1 PCE 出荷 ID: 20260819_1 追跡番号: 運送業者名: 出荷日: 2026年8月19日 バッチ ID: 危険物コード: 危険物コードのドメイン: 危険物コードの説明: サービスレベル:

ページ1

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

（PDF）



受入済み

1 PCE

管理キー

オーダー確認: 可
サービスシート:

出荷通知: 可
サービスシートの単価は編集可能:

請求書単価は編集可能:

請求書検証タイプ: goodsReceipt

請求書: ERS を使用する

出荷

出荷先

【1101】ＷＥＮＷＳ事業運営部設備統

届け先
運送業者:

電話:
FAX:
電子メール:
ml@east.ntt.co.jp
Web サイト:
出荷先コード: E110
地域コード: E110
保管場所コード:

輸送条件

配達条件:
配達条件の説明:
輸送条件:
輸送条件の説明:
地域名:

インコタームズ

コード:
説明:
地域名:

日付

依頼された配達日: 2026年8月21日
依頼された出荷日:

価格設定

オーダーの価格設定

単価: 10000 JPY
発注単位: PCE
価格設定の説明:

サプライヤの価格設定

為替レート: 1
単価の数量単位の数量: 1
価格設定単位: PCE

分類情報

ドメイン:	コード:
ERPCommodityCodeDescription	物品
ERPCommodityCode	Z1

納入日程行

納入日程行	依頼された配達日	依頼された出荷日	数量
1	2026年8月21日		1
バイヤーの所在地コード:		保管場所コード:	

その他の情報

外部明細番号：00010
カナ品名：64-RA TRｽﾋﾞ <BG-A2>

仕様書番号仕様書名：ｼ4888-3

PR担当者：Okamoto Masahiro

PR担当者メール：

業種別

優先度

レベル:
サブ優先度:
日時:
説明:

オーダーの送信日時: 2026年8月17日 (月曜日) 午後 12:00 GMT+09:00
SAP Business Network での受信日: 2026年8月20日 (木曜日) 午前 8:39 GMT+09:00
この注文書は ＮＴＴ東日本 により送信され、SAP Business Network により送付されました。
test-Next-gen_progr06@example.com が2026年8月20日 (木曜日) 午前 8:39 GMT+09:00に PDF を生成

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

（CSV）

発注データ帳票

オーダー情報

オーダー番号	顧客	顧客 ID	改訂	金額	通貨	日付	ルーティング状況
4000033857	Next-Gen検証用アカウント	BNO	変更済み	10,000.00	JPY	2026-08-17 12:00:00+09:00	送信済み

オーダー状況	精求処理済み	決済	残高	包括注文書	包括注文書タイプ	リリースオーダー	包括注文書の状況
受入済み	いいえ	精求書		いいえ		いいえ	

出荷先情報

出荷先の名前	出荷先の番地	出荷先の市区町村	出荷先の都道府県/州	出荷先の郵便番号	出荷先の国
【1101】	東京都	新 ビル　１３Ｆ	13	163-8019	Japan

明細情報

ペイロード ID	明細番号	サプライヤ品番	数量	数量単位	単価	単価の通貨	依頼された配達日	依頼された出荷日
005056B ECF1B	10		1	PCE	10,000.00	JPY	2026-08-21 12:00:00+09:00	

金額・説明

税額	税の通貨	出荷費用	出荷費用の通貨	小計	小計の通貨	説明
		0.00		10,000.00	JPY	6 ＢＧ－Ａ２）

納入日程・リリース情報

配達日	出荷日	納入日程行の数量	納入日程行の数量単位	コミットメントコード	分納累積数量	累積数量の単位	リリース種別
2026-08-21 12:00:00+09:00		1	PCE				

前回の出荷通知 ID	前回の出荷通知日	前回のリリースの受入済み数量	前回の受入済み数量の単位	受入済み累積数量	受入済み累積数量の単位	受入品目調達開始期間の終了日	製造開始期間の終了日

販売促進取引 ID	販売促進バリエーション ID	ヨーロッパ廃棄物カタログ (EWC) ID	製品 ID の EAN/UPC

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

（cXML）



cXMLサンプル（マニュアル掲載用）

Document		Header	
DTD	http://xml.cxml.org/schemas/cXML/1.2.067/ExtrinsicExt	From ANID	AN01
Payload ID	005056B2CE69 F1B	To ANID	AN11
Timestamp	2026-08-19T23:59:59+00:00	Sender	AN01
Deployment Mode	test	User Agent	Ariba Supplier

OrderRequest / OrderRequestHeader

Order ID: 4000033857
Date: 2026-08-17T12:00:00+09:00
Type: update / Version: 2
Total: 10,000 JPY

CompanyCode: 0002
PurchaseGroup: E01（第1調達担当（アクセス））
PurchaseOrganization: 0002
Requester: QDTS_MOKAMOT
Payment Terms: VAN支払(社外)

Shipping Address	Billing Address
ID: E110	
Name: 【1101】 （払出用）	Name: N T T
Address: 東京都 /	Address:
N T T東日本本社	Postal:163-8019
Postal:163-8019	
Email: hokan-110-e110	

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

（参考）SBN（WEB-EDI）よりDLできる注文情報

（cXML）

発注明細（ItemOut）

項目	値
Line Number	00010
BuyerPartID	000220
数量	1 PCE
単価	10,000 JPY
納入希望日	2026-08-21
品名	６４－ＲＡ 送受器完備（ＢＧ－Ａ２）
分類	Z1 / 物品
PR担当者	Okamoto Masahiro
PR担当者メール	@yes.nttcom.ne.jp

ControlKeys
OCInstruction: allowed
ASNInstruction: allowed
InvoiceInstruction: goodsReceipt / isERS

ScheduleLine
Quantity: 1.000 PCE
Requested Delivery: 2026-08-21T12:00:00+09:00

※マニュアル掲載用に主要項目のみを抜粋・整形したサンプルです。

NTT ExCパートナー © NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

改訂履歴

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

改訂履歴

項番	改訂日	改訂箇所	改訂概要	版数
1	2022/1/25	--	第1版展開	1.0
2	2023/12/23	・ 社名 ・ Ariba Network名称	・ 社名変更（2023年7月1日）を反映 「エヌ・ティ・ティ・ビジネスアソシエ株式会社」⇒「株式会社NTT ExCパートナー」 ・ 名称変更を反映 「Ariba Network」⇒「SAP Business Network（SBN）」	1.1
3	2024/3/29	新たな調達システムの 利用会社（予定含む）	・新たな調達システムの利用会社（予定含む）更新	1.2
4	2024/5/24	P.18,P.19	・SBNご利用のための環境条件更新（ドメイン情報他）	1.3
5	2024/7/1	・資料全般 ・P.7	・ページ番号を表紙からつけ直し、トータル27ページ（変更なし）とする ・（参考）新たな調達システムの利用会社　会社名変更 NTTライフサイエンス株式会社→NTTプレシジョンメディシン株式会社	1.4
6	2024/07/19	・P.18	・SBNご利用のための環境条件更新（ドメイン情報他）	1.5
7	2024/11/1	・P.3 ・P.4~P.8 ・P.9 ・P.16 ・本編全般	・文中「１００社が参画予定」→「約１００社が参画しています」へ変更 ・（参考）新たな調達システムの利用会社（予定含む）一覧更新 ・図中（2023年4月以降切替予定）→（2023年4月切替）へ変更 ・「SBNに関する利用条件について」→「SAP Business Networkに関する利用条件」へ変更 ・「Ariba Network ID」、「ID」→「ANID」へ変更	1.6
8	2024/12/4	・P.4~P.8	・（参考）新たな調達システムの利用会社（予定含む）対象会社掲載5ページを削除 一覧ページへのリンク掲載ページ1ページを追加。 その後のページを順送りし、合計23ページへ変更	1.7

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.

改訂履歴

項番	改訂日	改訂箇所	改訂概要	版数
9	2025/2/28	・表紙 ・P.2 ・P.2 ・P.6 ・P.11,12 ・P.13 ・P.25	・タイトル変更「新たな調達システム利用に関するご案内」 →「NTTグループ向け新調達システムの概要」 ・タイトルページ削除 ・概要文修正 ・取引プロセスイメージ図差替え ・ANIDについての説明ページ追加 ・「SAP Business Networkに関する利用条件」のURL変更 ・改修履歴ページ追加合計25ページへ変更	1.8
10	2025/8/18	・全体 ・P.10 ・P.11 ・P.15	・資料内の表現修正「新たな調達システム」→「NTTグループ向け新調達システム」 ・ANIDについての説明文変更 ・EA登録費用負担についての説明更新、図追加 ・電子メールの受信環境について記載更新、「サポート電子メールサーバー暗号プロトコル」削除	1.9
11	2026/11/4	・全体	・UI変更に伴う更新	2.0
12	2026/11/11	・P.17	・以下、文言の削除 「本ページは、最新内容の反映に時間を要しているため、反映でき次第順次掲載します。 ご不便をおかけしますが、ご理解のほどよろしくお願いいたします。」	2.1

© NTT ExCPartner Corporation All rights Reserved.